

CUCM TAPS の設定例

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[TAPS の概要](#)

[設定](#)

[特殊な設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[問題 1](#)

[問題 2](#)

[問題 3](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Communications Manager (CUCM) の Tool for Auto-registered Phone Support (TAPS) を設定する方法と、発生する可能性のある一般的な問題について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- TAPS
- CUCM
- 一括管理ツール (BAT)
- Cisco Unified Contact Center Express (UCCX)

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメン

トで使用されるすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

TAPS の概要

TAPS は、企業における電話の一括プロビジョニングでよく使われる方法です。企業で新しい電話をプロビジョニングするために、これが BAT とともに使用されます。たとえば、ある企業で 10,000 台の新しい電話機を追加する必要がある場合、次のオプションがあります。

- それぞれの電話を手動で追加できます。
- 自動登録を有効にすることができます。電話が登録された後、それぞれの電話を手動で設定できます。
- 電話を設定するために BAT を使用できますが、10,000 台の電話機の MAC アドレスを .csv ファイルで追加する必要があります。
- ダミー MAC アドレスを使って BAT を使用することもでき、電話機を設定するには TAPS を使用します。

注: BAT を介して電話をインポートできます。詳細については、『[Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド リリース 9.0\(1\)](#)』を参照してください。

。

設定

TAPS 設定には CUCM と UCCX の両方が含まれます。TAPS の設定手順の要約を以下に示します。

1. CUCM から [Applications] > [Plugins] を選択します。
2. TAPS のすべてのコンフィギュレーション ファイルを含んでいる TAPS_AAR.aar ファイルをダウンロードします。
3. CUCM で TAPS サービスを有効にします（データベース サービスと管理者サービスの両方）。
4. UCCX を開き、[Applications] > [AAR Management] を選択して、アプリケーション アーカイブ（AAR）ファイルをアップロードします。
5. UCCX エンジンと UCCX 管理サービスを再起動します。
6. アプリケーションを作成し、TAPS スクリプトを関連付けます。（これは通常の UCCX スクリプトの作成と同様です）。
7. UCCX のアプリケーション ページで CUCM の IP アドレスを入力します。
8. このアプリケーションのトリガーを関連付けます。これは、電話機を TAPS に登録するためにユーザがコールする番号です。

特殊な設定

TAPS に固有の設定がいくつかあります。これらを正しく設定しない場合、TAPS の動作に悪影響が及ぶ可能性があります。

自動登録される電話機用の TAPS 設定では、次の 2 つのオプションが使用されます。

- (ダミー MAC アドレスを使ってインポートされる) 新しい電話のプロビジョニングに TAPS を使用できます。
- 現在使用されている電話機の設定に TAPS を使用できます。

使用目的に応じて、CUCM で正しいオプションが選択されていることを次のように確認します。

- CUCM から、[System Parameters] > [Select TAPS service] を選択します。
- [Parameter Value] ドロップダウン リストから、[Allow Auto-registered phones to reset with a profile] または [Auto-Registered phones to reset with a profile with a dummy MAC address] のいずれかを選択します。

確認

ユーザ エンドでこの設定の検証が行われます。設定が完了したら、次の手順を実行するようユーザに依頼してください。

1. 設定する必要があるデスクの電話からの TAPS 番号をコールします。
2. 内線番号を入力します。これはダイヤル プランでユーザに割り当てられる内線で、事前に伝達されます。内線を入力すると、電話機がリセットされ、BAT を介してインポートされた設定を使ってオンラインになります。
3. 自分の内線番号が電話機に表示されることを検証します (これは電話機が完全に設定されたことを示します)。

トラブルシューティング

この設定でよく発生する問題をトラブルシューティングするには、この項の説明に従います。

問題 1

TAPS にコールを発信すると、次のメッセージがユーザに表示されます。 **I am sorry, we are currently experiencing system issues.**

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. TAPS AAR ファイルをアップロードした後、Cluster View Daemon (CVD) および UCCX Administration の両方を再起動します (Cisco バグ ID CSCuf60223)。
2. CUCM から TAPS AAR ファイルをダウンロードし、再びアップロードします。

問題 2

TAPS へのコールでユーザが電話番号 (DN) を入力すると、エラーが発生します。

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. 電話が CUCM にインポートされていることを確認します。
2. CUCM のデータベース (DB) レプリケーションを確認します。

3. ユーザが入力した DN が TAPS のセキュア DN に含まれていないことを確認します。

注: 詳しくは、『Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド』の[第 77 章](#)を参照してください。

第 3 版

TAPS へのコールで DN を入力した後、次のメッセージがユーザに表示されます。 **Unable to fetch a unique record even with the external phone number mask and the dialed extension.**

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. 設定する必要がある DN (設定の完了後に電話機に表示されるべき DN) を CUCM で検索します。電話機の 1 つのエントリが **UNKNOWN** 状態として表示される可能性があります。
2. ダミー MAC アドレスが **BAT** で始まることを確認します (たとえば **BAT112233445566**) 。